

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年2月14日

【四半期会計期間】 第66期第3四半期(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

【会社名】 蝶理株式会社

【英訳名】 CHORI CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山崎修二

【本店の所在の場所】 大阪市中央区淡路町一丁目7番3号

【電話番号】 (06)6228局5084番

【事務連絡者氏名】 主計部長 降矢純

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋堀留町二丁目4番3号

【電話番号】 (03)3665局2031番

【事務連絡者氏名】 人事総務部長 白神聡

【縦覧に供する場所】 蝶理株式会社東京本社  
(東京都中央区日本橋堀留町二丁目4番3号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

##### 連結経営指標等

回次		第65期 第3四半期連結 累計期間	第66期 第3四半期連結 累計期間	第65期
会計期間		自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(百万円)	162,394	161,743	217,825
経常利益	(百万円)	4,598	4,000	6,118
四半期(当期)純利益	(百万円)	2,715	2,371	3,497
四半期包括利益又は 包括利益	(百万円)	2,256	2,565	3,455
純資産額	(百万円)	27,553	30,498	28,698
総資産額	(百万円)	63,232	67,202	67,465
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	113.92	94.39	145.91
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	107.93		145.16
自己資本比率	(%)	43.31	45.24	42.36

回次		第65期 第3四半期連結 会計期間	第66期 第3四半期連結 会計期間
会計期間		自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	31.68	19.15

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 平成24年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行いました。第65期連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

4 平成24年8月1日に、取得請求権の行使を受けたことにより、第四回優先株式を自己株式として取得し、対価として普通株式を交付し、平成24年8月14日付にて全株消却したため、優先株式の残高はありません。よって、第66期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間における、当社及びグループ企業において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要が引続き下支えしているものの、景気の先行きについては、欧州や中国等、対外経済環境を巡る不確実性が高いなかで、世界景気のさらなる下振れリスク、デフレの影響等により、不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比0.4%減の1,617億43百万円となりました。利益面につきましても、営業利益は、前年同期比12.7%減の38億88百万円、経常利益は、前年同期比13.0%減の40億円、四半期純利益は、前年同期比12.7%減の23億71百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### 繊維事業

当セグメントにおきましては、国内消費市場の停滞等により、売上高は前年同期比1.3%減の791億1百万円となり、セグメント利益（営業利益）は前年同期比10.1%減の22億53百万円となりました。

#### 化学品事業

当セグメントにおきましては、ウレタン原料の市況回復等により、売上高は前年同期比1.7%増の484億18百万円となりましたが、電材業界の不振等で、セグメント利益（営業利益）は前年同期比12.8%減の14億83百万円となりました。

#### 機械事業

当セグメントにおきましては、中南米向け中国事業は順調に推移しているものの、他の事業の減速により、売上高は前年同期比0.8%減の338億13百万円となり、セグメント利益（営業利益）は前年同期比41.4%減の1億12百万円となりました。

#### その他

当セグメントにおきましては、前期末に連結子会社の1社を解散したこと等により、売上高は前年同期比30.0%減の4億9百万円となり、セグメント利益（営業利益）は前年同期比26.9%減の38百万円となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、672億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億63百万円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金が23億65百万円減少、投資その他の資産が12億35百万円増加、商品及び製品が4億93百万円増加したことによるものであります。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、367億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億62百万円減少しました。これは主に未払法人税等が16億95百万円減少、流動負債のその他に含まれる前受金が4億51百万円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、304億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億円増加しました。これは主に四半期純利益の計上により23億71百万円増加、配当の支払により7億31百万円減少したことによるものであります。

## (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は93百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において当連結会社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

## (5) 従業員数

### 連結会社の状況

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの従業員数が192名増加し、1,276名になっております。これは、繊維事業において、主に中国の繊維製品製造会社1社を連結子会社化したこと等により136名増加、全社（共通）セグメントにおいて、主に提出会社の新入社員の定期採用等により46名増加したこと等によるものであります。なお、従業員数は、当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む就業人員数であります。

### 提出会社の状況

当第3四半期累計期間において、提出会社の従業員数が40名増加し、386名になっております。これは主に全社（共通）セグメントに属する新入社員の定期採用によるものであります。なお、従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員数であります。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	55,000,000
優先株式	3,000,000
計	58,000,000

(注) 平成24年6月13日開催の第65回定時株主総会、普通株主による種類株主総会および優先株主による種類株主総会の決議により、平成24年10月1日付で株式併合に伴う定款変更が行われ、発行可能株式総数は522,000,000株減少し、58,000,000株となっております。

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年2月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	25,303,478	25,303,478	東京証券取引所 (市場第一部) 大阪証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株であります。
計	25,303,478	25,303,478		

(注) 平成24年6月13日開催の第65回定時株主総会、普通株主による種類株主総会および優先株主による種類株主総会の決議により、平成24年10月1日を効力発生日として、10株を1株にする株式併合および1,000株を100株にする単元株式数の変更を実施し、発行済株式総数は227,731,309株減少し25,303,478株となっており、単元株式数は100株となっております。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年10月1日 (注)	227,731,309	25,303,478		6,800		1,700

(注) 平成24年6月13日開催の第65回定時株主総会、普通株主による種類株主総会および優先株主による種類株主総会の決議により、平成24年10月1日を効力発生日として、10株を1株にする株式併合を実施いたしました。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 348,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 252,166,000	252,166	
単元未満株式	普通株式 520,787		一単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	253,034,787		
総株主の議決権		252,166	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、次のものが含まれております。

- イ) 証券保管振替機構名義の株式 8,000株(議決権8個)
- ロ) 株主名簿上は当社名義だが実質的に所有していない株式 1,000株(議決権1個)

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、次の株式が含まれております。

- 自己保有株式 蝶理株式会社 914株
- 株主名簿上は当社名義だが実質的に所有していない株式 1株

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合 (%)
(自己保有株式) 蝶理株式会社	大阪市中央区淡路町 1丁目7番3号	348,000		348,000	0.14
計		348,000		348,000	0.14

(注) 株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的に所有していない株式が1,000株(議決権1個)あります。  
なお、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式に含めております。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,110	6,087
関係会社預け金	<sup>1</sup> 1,000	<sup>1</sup> 1,000
受取手形及び売掛金	<sup>7</sup> 39,058	<sup>7</sup> 36,693
商品及び製品	9,993	10,486
仕掛品	74	18
原材料及び貯蔵品	53	16
未着商品	212	149
繰延税金資産	419	45
その他	3,157	3,931
貸倒引当金	45	41
流動資産合計	60,034	58,387
固定資産		
有形固定資産	545	692
無形固定資産	67	70
投資その他の資産	<sup>2</sup> 6,817	<sup>2</sup> 8,052
固定資産合計	7,430	8,815
資産合計	67,465	67,202
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<sup>7</sup> 28,485	<sup>7</sup> 29,116
短期借入金	460	483
未払法人税等	2,068	373
賞与引当金	571	370
返品調整引当金	2	2
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	5,530	4,569
流動負債合計	37,160	34,958
固定負債		
繰延税金負債	5	3
退職給付引当金	1,266	1,458
役員退職慰労引当金	161	-
負ののれん	173	125
その他	-	157
固定負債合計	1,605	1,745
負債合計	38,766	36,704



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,700	1,700
利益剰余金	22,355	23,990
自己株式	44	47
株主資本合計	30,811	32,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	246
繰延ヘッジ損益	67	254
為替換算調整勘定	2,037	2,050
その他の包括利益累計額合計	2,233	2,042
少数株主持分	120	97
純資産合計	28,698	30,498
負債純資産合計	67,465	67,202

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	162,394	161,743
売上原価	147,451	147,177
売上総利益	14,942	14,565
販売費及び一般管理費	10,489	10,676
営業利益	4,452	3,888
営業外収益		
受取利息	76	40
受取配当金	89	117
持分法による投資利益	28	-
負ののれん償却額	47	47
為替差益	-	35
債務勘定整理益	92	68
雑収入	140	121
営業外収益合計	475	430
営業外費用		
支払利息	92	99
手形売却損	78	89
売上割引	72	61
持分法による投資損失	-	22
為替差損	37	-
雑支出	49	45
営業外費用合計	330	318
経常利益	4,598	4,000
特別利益		
関係会社株式売却益	-	4
投資有価証券売却益	9	3
固定資産売却益	2	1
負ののれん発生益	1	-
特別利益合計	13	9
特別損失		
関係会社株式売却損	-	22
投資有価証券売却損	-	8
固定資産処分損	4	6
創業150年記念費用	68	-
ゴルフ会員権評価損	18	-
投資有価証券評価損	3	-
特別損失合計	95	37
税金等調整前四半期純利益	4,516	3,971
法人税、住民税及び事業税	1,371	1,437
法人税等調整額	423	161
法人税等合計	1,795	1,599
少数株主損益調整前四半期純利益	2,720	2,372
少数株主利益	5	0
四半期純利益	2,715	2,371

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,720	2,372
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	186	16
繰延ヘッジ損益	39	187
為替換算調整勘定	211	0
持分法適用会社に対する持分相当額	26	10
その他の包括利益合計	464	193
四半期包括利益	2,256	2,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,253	2,563
少数株主に係る四半期包括利益	3	2

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
<p>当社は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち期末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上していましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成24年6月13日開催の第65回定時株主総会において、役員退職慰労金を打ち切り支給することが決議されました。これにより、第1四半期連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分157百万円については固定負債「その他」に計上しています。</p>

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 関係会社預け金は、東レグループ・キャッシュマネジメントシステムによる東レ株式会社への預け金であります。

2 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
投資その他の資産	736百万円	702百万円

3 手形割引高

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
輸出手形割引高	1,564百万円	708百万円

4 手形裏書高

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
受取手形裏書譲渡高	122百万円	265百万円

5 債権流動化に伴う買戻義務

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
債権流動化に伴う買戻義務	378百万円	324百万円

## 6 偶発債務

下記の債務保証は、日本パーカライジング(株)による債務保証を当社が再保証したものであります。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
金融機関に対する上海パーカライジング有限公司の借入債務		11百万円

## 7 四半期連結会計期間末日満期手形の処理

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理する方法を採用しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
受取手形	463百万円	179百万円
支払手形	1,034百万円	963百万円

## (四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
減価償却費	137百万円	132百万円
負ののれん償却額	47百万円	47百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月18日 取締役会	普通株式	476	2.000	平成23年3月31日	平成23年6月16日	利益剰余金
平成23年5月18日 取締役会	第三回優先株式	22	12.910	平成23年3月31日	平成23年6月16日	利益剰余金
平成23年5月18日 取締役会	第四回優先株式	6	11.660	平成23年3月31日	平成23年6月16日	利益剰余金

- 2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月15日 取締役会	普通株式	724	2.900	平成24年3月31日	平成24年6月14日	利益剰余金
平成24年5月15日 取締役会	第四回優先株式	6	11.100	平成24年3月31日	平成24年6月14日	利益剰余金

(注) 平成24年10月1日付で、10株につき1株の割合で株式併合を行いました。1株当たり配当額は、当該株式併合が行われる前の配当額を記載しております。

- 2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	80,134	47,598	34,076	161,809	584	162,394		162,394
セグメント間の内部 売上高又は振替高					397	397	397	
計	80,134	47,598	34,076	161,809	981	162,791	397	162,394
セグメント利益	2,507	1,701	191	4,399	52	4,452		4,452

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・通信機器、不動産の取扱及び各種役務提供等を含んでおります。

2 報告セグメント及びその他の事業セグメントのセグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	79,101	48,418	33,813	161,333	409	161,743		161,743
セグメント間の内部 売上高又は振替高					373	373	373	
計	79,101	48,418	33,813	161,333	782	162,116	373	161,743
セグメント利益	2,253	1,483	112	3,849	38	3,888		3,888

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・通信機器の取扱及び各種役務提供等を含んでおります。

2 報告セグメント及びその他の事業セグメントのセグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	113円92銭	94円39銭
(算定上の基礎)		
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	2,715	2,371
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	2,715	2,371
普通株式の期中平均株式数(千株)	23,836	25,127
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	107円93銭	
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)		
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳(千株)		
第三回優先株式	1,151	
第四回優先株式	170	
普通株式増加数(千株)	1,321	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要		

(注) 1 当社は平成24年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2 平成24年8月1日に、取得請求権の行使を受けたことにより、第四回優先株式を自己株式として取得し、対価として普通株式を交付し、平成24年8月14日付にて全株消却したため、優先株式の残高はありません。よって、当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。



(重要な後発事象)

当社は、平成25年1月25日開催の取締役会決議に基づき、パイ・ティ・アイ・ジャパン株式会社（以下、「PTI」）の株式を取得することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結しました。今後、平成25年2月14日付で、既存株主からPTIの株式を取得する予定です。

なお、この株式取得により、PTIを当社の連結子会社とする予定であります。

1 株式取得の目的

有機化学品関連商材の開発力を活用した同商材の展開が深耕できること、また、PTIの販売先に対して当社の幅広い商材が提案できることでシナジー効果が生じるものと考えております。

加えて、PTIの業績は安定していることから、その子会社化は「躍進2013」の基本戦略である「連結グローバル経営」の施策「連単倍率の拡大」に寄与するものであります。

2 株式取得対象会社の概要

- (1) 名称 : パイ・ティ・アイ・ジャパン株式会社
- (2) 事業内容 : 化学品専門商社
- (3) 資本金 : 499百万円

3 株式取得の時期

平成25年2月14日（予定）

4 取得する株式の数、取得価額及び取得後の議決権比率

- (1) 取得株式数 : 894,803株
- (2) 取得価額 : 1,534百万円（予定）
- (3) 取得後の議決権比率 : 100%

2 【その他】

特記すべき事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 2月 7日

蝶理株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 辻 内 章 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 中 山 聡 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている蝶理株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、蝶理株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。